

## 令和4年度 シャープシューティング体制によるヤクシカの計画捕獲の実施

## 1. 実施目的

昨年度に引き続き、シャープシューティング（以下、SS）体制によるヤクシカの捕獲を実施する。

（H29～R1 試験捕獲、R2～計画捕獲）

- ① 屋久島での林道等においてSS体制による持続可能な実施体制を構築する。
- ② 安全が確保され実行可能な実施スケジュールや規模で実施する。
- ③ 誘引状況に応じた捕獲実績を得る。

## 2. 実施期間

誘引作業 令和4年10月29日（土）～12月4日（日）

捕獲作業 1回目：11月20日（日） ※11月19日（土）は悪天候のため実施せず

2回目：12月3日（土）、4日（日）

## 3. 実施場所

今年度は、捕獲メンバーの意見や関係機関の事業状況、過年度における捕獲時のヤクシカの反応等を勘案し、島の南東部の「中瀬川林道」で実施した。

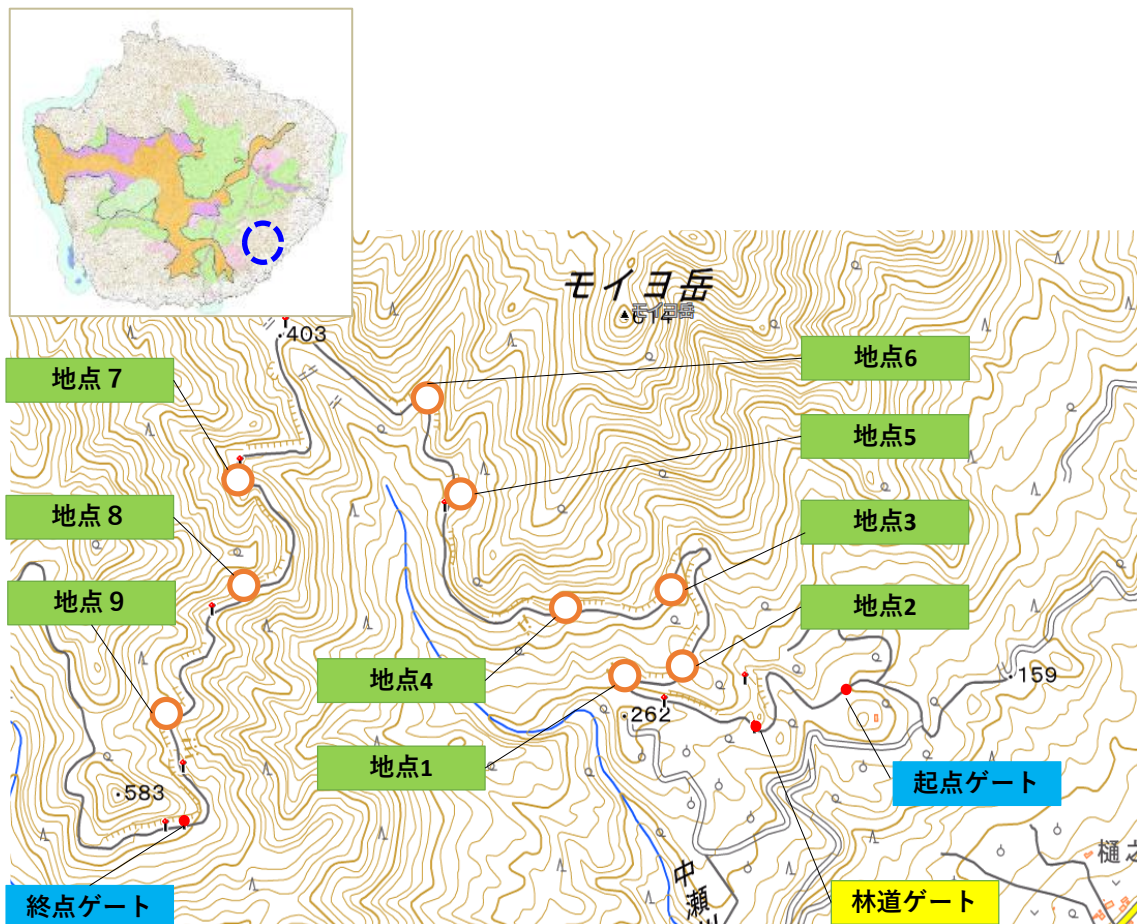


図1 中瀬川林道における誘引地点位置図

餌を置いてヤクシカを誘引する地点を9カ所選定し、捕獲の際は終点ゲートと起点ゲートを設けて林道を封鎖した後、捕獲車両による捕獲を実施した。

#### 4. 捕獲の実施結果

・3日間の捕獲作業中にヤクシカに遭遇することはできず、捕獲頭数は0頭であった。(当日の誘引作業中に1頭遭遇した)。誘引状況から、捕獲が可能な範囲まで誘引することができなかった。

・継続して誘引を続けることで、徐々に日中の時間帯に誘引地点に出没するシカが見られるなど、生息密度が低い地域でも捕獲を実施する地点・時間帯にシカを誘引できることが示された。

・SSの実施に当たっては安全確保（林道の封鎖、地元住民への周知など）や実施体制などに十分配慮して実施し、問題等は発生しなかった。また、捕獲当日に屋久島町役場担当者に参加いただくなど関係機関との連携強化にも努めた。

・次年度のSS実施箇所については、現在島内の複数箇所でシカの生息状況を調査するなどして、候補地の検討を行っている。シカの生息状況、施業予定、他機関の事業予定、SSの今後の方向性などを考慮して実施箇所を決定したい。

## 5. 誘引状況結果

誘引作業は10月29日に誘引餌を置き、翌日の餌の残存状況とセンサーカメラに撮影されたシカの出没状況を調査し、捕獲のための基礎情報とした。

誘引餌として、粉碎ヘイキューブ(牧草を乾燥させたもの)とアルファルファペレットを250gずつ計500gとイヌビワを使用した。

### ○残存状況

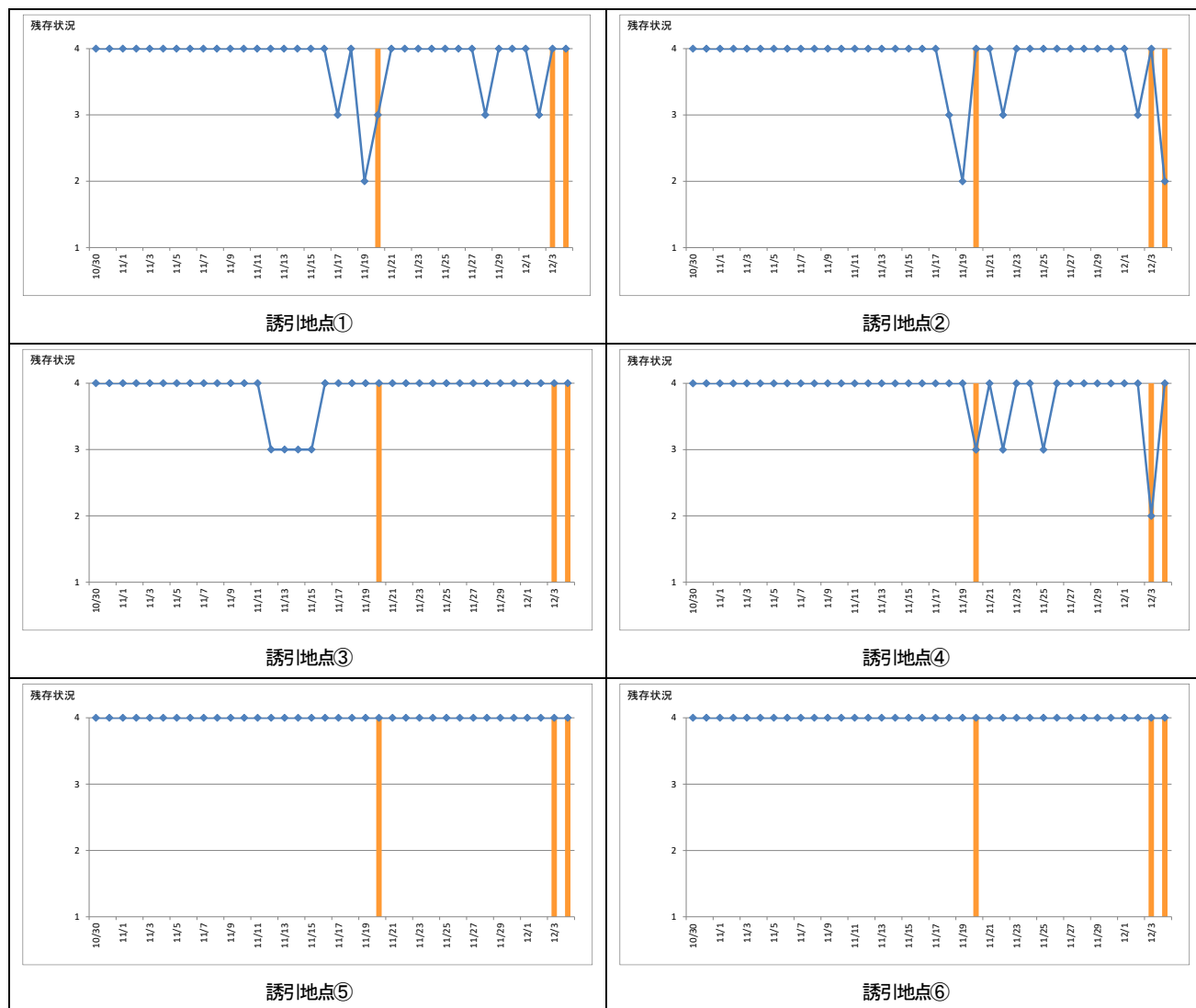


図 2 誘引状況結果(捕獲実施日 —)

残存状況 1 : 残存量 0~20%、2 : 残存量 21~50%、3 : 残存量 51~80%、4 : 残存量 81~100%

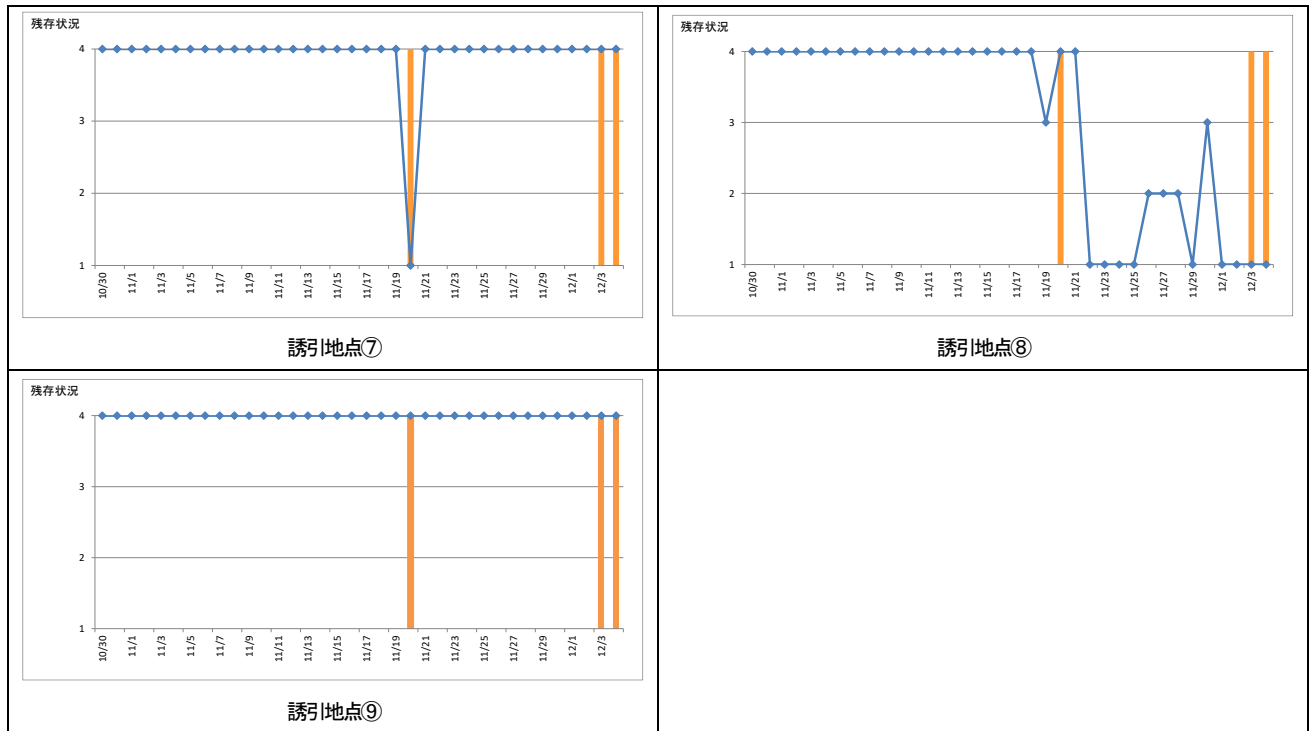


図 3 誘引状況結果(捕獲実施日 — )

残存状況 1 : 残存量 0~20%、2 : 残存量 21~50%、3 : 残存量 51~80%、4 : 残存量 81~100%

誘引地点に置いた餌(粉碎ヘイキューブとアルファルファペレット)の残存状況を 1~4 の区分で記録した。餌の状況は毎日見回り、シカに食べられる等して減った分は追加した。また、雨や数日置いて状態が悪くなった場合は全量を取り換えた。

誘引作業開始後はほとんど誘引されなかったが、約 3 週間後には誘引されはじめた。誘引地点⑧では餌の完食が続き、餌により誘引されている。

中瀬川林道は糞粒・糞塊調査の結果では生息密度が低い地域であり、また令和 3 年度まで捕獲が行われていた。このような低密度の地域においても時間をかけて誘引を続けることで、捕獲地点まで誘引シカを誘引することができることが示された。

○誘引地点におけるヤクシカの出没状況（センサーカメラによる誘引地点の撮影状況）

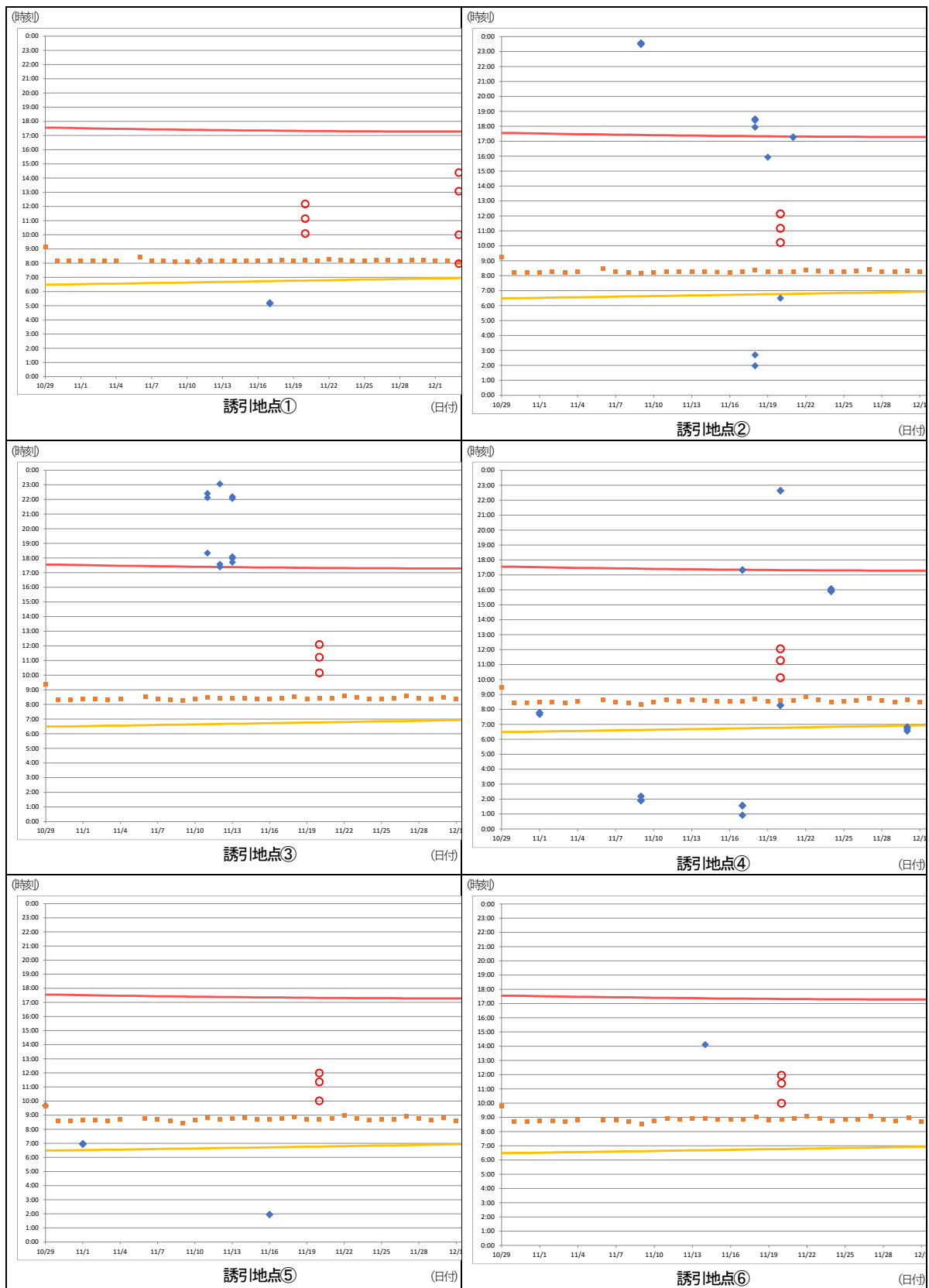


図 4 誘引地点におけるヤクシカの出没状況（縦軸は時刻、横軸は日付を示す）

◆ 個体撮影日時    ○ 捕獲日時    ■ 誘引作業時刻  
 — 時刻日出    - 日没時刻

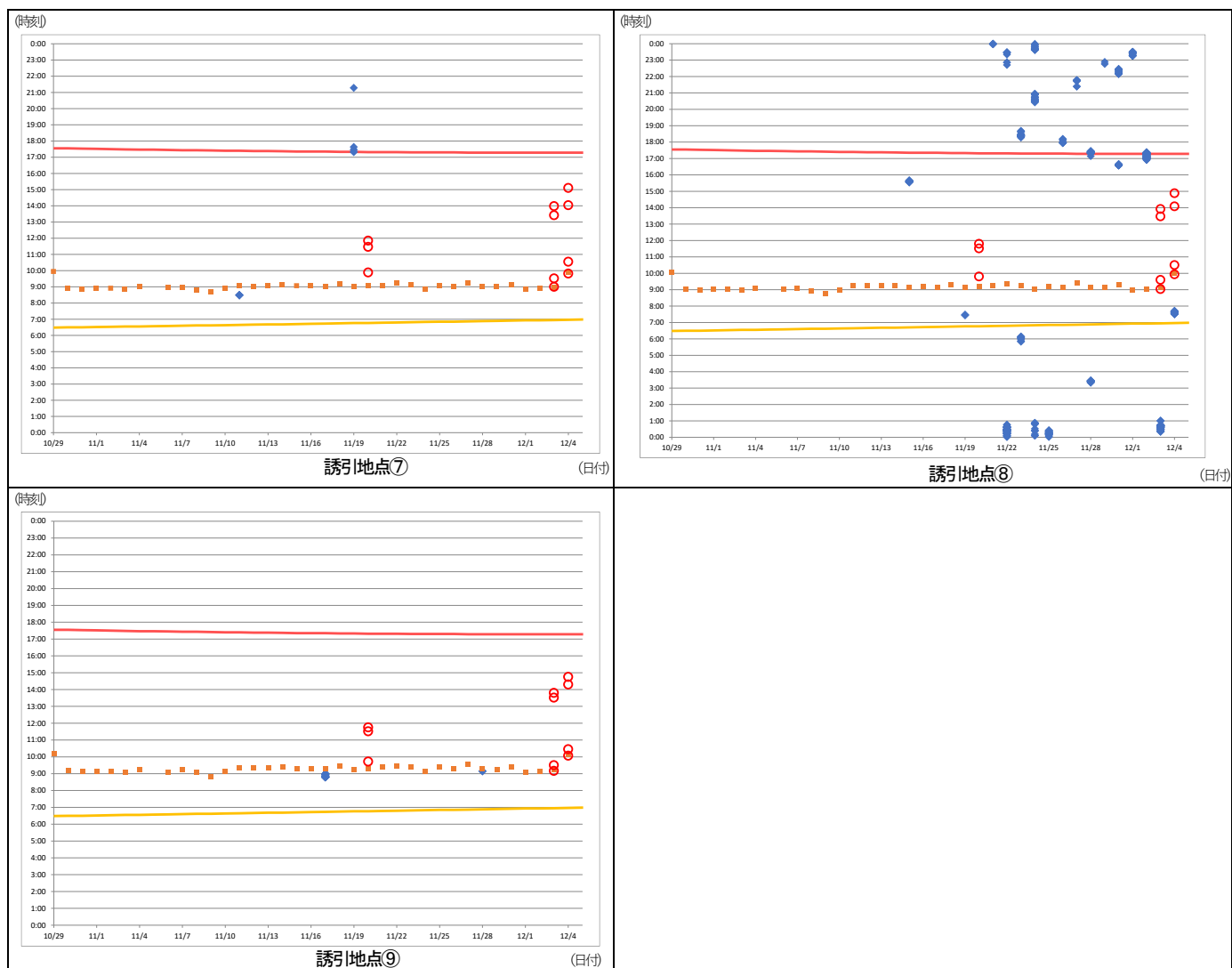


図 5 誘引地点におけるヤクシカの出没状況（縦軸は時刻、横軸は日付を示す）  
 ◆ 個体撮影日時 ○ 捕獲日時 ■ 誘引作業時刻  
 — 時刻日出 ・ — 日没時刻

餌を置いた誘引地点を撮影できるようにセンサーカメラを設置し、出没状況を確認するためシカが撮影された時刻をプロットした。餌の残存状況と同様に、誘引作業開始後はほとんど誘引されなかったが、約3週間後には誘引されはじめた。誘引地点⑧では誘引され始めた11月22日頃は夜に餌を食べに来ているが、徐々に日中にも出没するようになった。

継続して誘引を続けることで、生息密度が低い地域でも捕獲を実施する時間帯に出没を誘導できると考えられる。